資料２

令　和　７　年　度

歳入歳出決算補充説明

令和８年１１月

子　ど　も　・　福　祉　部

令和７年度歳入歳出決算補充説明

頁　数

１　一般会計

（１）歳入　・・・・・・・・・・　１

（２）歳出　・・・・・・・・・・　７

２　三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計・・　１６

３　三重県立子ども心身発達医療センター事業特別会計・・・・・　１７

令和７年度歳入歳出決算補充説明

子ども・福祉部の所管する令和７年度歳入歳出決算につきまして、お手元に配付いたしました「令和７年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明申し上げます。

１　一般会計

（１）歳入

まず、一般会計の歳入についてご説明申し上げます。

子ども・福祉部の歳入合計は、

予 算 現 額	146 億 4,391 万円
調　定　額	119 億 6,520 万 8,570 円
収 入 済 額	116 億 8,389 万 5,796 円
収入未済額	2 億 4,233 万 9,333 円
不納欠損額	3,897 万 3,441 円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

第７款　分担金及び負担金

第２項　負担金

第３目　民生費負担金（40 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	5,541 万 8,000 円
調　定　額	7,733 万 3,960 円
収 入 済 額	5,582 万 8,920 円
収入未済額	2,150 万 5,040 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
心身障がい者扶養共済事業負担金	3,274万7,340円
児童措置費負担金	1,737万5,423円

収入未済額の主なものは、児童措置費負担金 1,916 万 5,360 円などです。

第８款　使用料及び手数料

第２項　手数料

第２目　民生手数料（52 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　309 万 8,000 円
調　 定　 額　　295 万　 300 円
収 入 済 額　　295 万　 300 円

これは、保育士資格登録手数料を収入したものです。

第３目　衛生手数料のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　3 万 2,000 円
調　 定　 額　　1 万 8,400 円
収 入 済 額　　1 万 8,400 円

これは、受胎調節実地指導員指定証交付手数料を収入したものです。

第９款　国庫支出金

第１項　国庫負担金

第３目　民生費負担金（70 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　 53 億 2,173 万 6,000 円
調　 定　 額　 53 億 7,852 万 9,809 円
収 入 済 額　 53 億 7,852 万 9,809 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
児童保護費負担金	27億　208万　728円
生活保護費負担金	17億　170万　738円

第２項　国庫補助金

第２目　民生費補助金（82 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　 53 億 1,940 万 2,000 円
調　 定　 額　 25 億 7,190 万 3,838 円
収 入 済 額　 25 億 7,190 万 3,838 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	4億3,943万2,405円
介護人材確保・職場環境改善等事業費補助金	3億8,560万8,633円
保育対策総合支援事業費補助金	3億2,925万1,000円
児童虐待防止対策等総合支援事業費補助金	2億8,704万円
障害者総合支援事業費補助金	2億2,002万3,000円
生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	2億　585万7,300円

第３目　衛生費補助金（86 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　6,772 万 4,000 円

調　 定　 額　　6,864 万 8,000 円

収 入 済 額　　6,864 万 8,000 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
母子保健衛生費補助金	5,631万9,000円

第 10 目　教育費補助金（104 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　3 億 2,732 万円

調　 定　 額　　3 億　 132 万 7,293 円

収 入 済 額　　3 億　 132 万 7,293 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
私立高等学校等経常費助成費補助金	2億4,857万1,000円

第 11 目　災害復旧費補助金（108 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　1,251 万 7,000 円

調　 定　 額　　717 万 6,000 円

収 入 済 額　　717 万 6,000 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
社会福祉施設等設備災害復旧費補助金	635万8,000円

第３項　委託金

第２目　民生費委託金（112 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　7,989 万 8,000 円

調　 定　 額　　7,605 万 5,375 円

収 入 済 額　　7,605 万 5,375 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
遺族及び留守家族等援護事務委託金	3,577万9,000円
指導監査委託金	2,260万円

第３目　衛生費委託金のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　85 万 4,000 円

調　 定　 額　　0 円

収 入 済 額　　0 円

第10款　財産収入

第１項　財産運用収入

第１目　財産貸付収入（120頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	251万 9,000円
調　 定　 額	240万 6,054円
収 入 済 額	240万 6,054円

これは、三重県社会福祉会館の施設使用料を収入したものです。

第２目　利子及び配当金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	472万 3,000円
調　 定　 額	477万 4,361円
収 入 済 額	477万 4,361円

これは、三重県安心こども基金及び三重県子ども基金の運用に伴う利子を収入したものです。

第２項　財産売払収入

第２目　物品売払収入のうち当部関係分は、

予 算 現 額	0円
調　 定　 額	10万 2,700円
収 入 済 額	10万 2,700円

これは、公用車の売却代金を収入したものです。

第11款　寄附金

第１項　寄附金

第３目　民生費寄附金（124頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	1,435万 8,000円
調　 定　 額	984万 6,650円
収 入 済 額	984万 6,650円

これは、三重県子ども基金寄附金及び三重県福祉基金寄附金を収入したものです。

第 12 款　繰入金

第１項　特別会計繰入金

第１目　他会計繰入金（128 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　１億　171 万 5,000 円

調　 定　 額　　１億　171 万 4,891 円

収 入 済 額　　１億　171 万 4,891 円

これは、三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計からの繰入金を収入したものです。

第２項　基金繰入金

第１目　基金繰入金のうち当部関係分は、

予 算 現 額　 10 億 2,575 万 3,000 円

調　 定　 額　　９億 9,482 万　 886 円

収 入 済 額　　９億 9,482 万　 886 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
安心こども基金繰入金	5億9,950万7,235円
福祉基金繰入金	1億7,574万　 80円
子ども基金繰入金	2億1,568万9,063円

第 13 款　繰越金

第１項　繰越金

第１目　繰越金（130 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　5,988 万 2,000 円

調　 定　 額　　5,988 万 2,000 円

収 入 済 額　　5,988 万 2,000 円

これは、前年度からの繰越事業に充当したものです。

第 14 款　諸収入

第１項　延滞金、加算金及び過料等

第１目　延滞金（132 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　　0 円

調　 定　 額　　5,400 円

収 入 済 額　　5,400 円

これは、生活保護費返還金に係る延滞金を収入したものです。

第８項　雑入

第２目　雑入（142 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　14 億 4,086 万 1,000 円

調　定　額　14 億 3,425 万 8,773 円

収 入 済 額　14 億 1,203 万 1,003 円

収 入 未 済 額　2,222 万 7,770 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
雑入（国庫返還金等）	11億4,039万2,355円

収入未済額の主なものは、生活保護費返還金 992 万 1,405 円などです。

第３目　過年度収入（144 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　210 万円

調　定　額　2 億 5,245 万 3,880 円

収 入 済 額　1,487 万 3,916 円

収 入 未 済 額　1 億 9,860 万 6,523 円

不 納 欠 損 額　3,897 万 3,441 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
生活保護費返還金	620万7,916円
児童措置費負担金	603万1,240円

収入未済額の主なものは、生活保護費返還金 9,904 万 9,770 円などで、それぞれ過年度に係るものです。

また、不納欠損額は、生活保護費返還金 2,484 万 3,491 円などで、地方自治法における債権消滅時効の規定などに基づき処理を行ったものです。

第 15 款　県債

第１項　県債

第２目　民生債（152 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　8 億　400 万円

調　定　額　6 億 2,100 万円

収 入 済 額　6 億 2,100 万円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科　　目	収　入　済　額
みえこどもの城運営事業費充当	2億7,800万円
社会福祉施設整備事業充当	1億1,100万円
身体障害者総合福祉センター運営費充当	1億1,100万円

以上が、一般会計の歳入決算の概要です。

（２）歳出

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

子ども・福祉部の歳出合計は、

予 算 現 額　575億 4,259万 1,000円
支 出 済 額　533億 7,467万 3,543円
翌年度繰越額　 23億 9,162万 2,000円
不　 用　 額　 17億 7,629万 5,457円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

第３款　民生費（256頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　545億 2,117万 6,000円
支 出 済 額　504億 9,810万 1,153円
翌年度繰越額　 23億 8,437万 3,000円
不　 用　 額　 16億 3,870万 1,847円

第１項　社会福祉費

第１目　社会福祉総務費のうち当部関係分は、

予 算 現 額　 57億 2,257万 9,293円
支 出 済 額　 52億 7,228万 7,011円
翌年度繰越額　 2億 9,479万 4,000円
不　 用　 額　 1億 5,549万 8,282円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
給与費	30億5,295万3,276円	子ども・福祉部職員の給与等
低所得者等援護対策費	5億7,112万3,432円	生活福祉資金貸付事業や矯正施設を退所した高齢者や障がい者の支援などに要した経費
少子化対策推進事業費	3億7,903万4,740円	市町が地域の実情や社会資源に応じて、子ども・子育て家庭を支援する取組に対して補助を行うみえ子ども・子育て応援総合補助金などに要した経費

翌年度繰越額は、「生活困窮に直面する高齢者等支援事業費」について国の令和７年度補正予算に対応する事業であり、年度内では事業の執行に必要な期間が確保できず完了が見込めなかったため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、「市町少子化対策交付金」の執行残5,512万3,000円、「みえ子ども・子育て応援総合補助金」3,901万5,848円などです。

第２目　障がい者福祉費（258 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　166 億 5,276 万 7,707 円
支 出 済 額　147 億 1,123 万 4,476 円
翌年度繰越額　15 億 4,344 万 2,000 円
不　用　額　3 億 9,809 万 1,231 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
障害者介護給付事業費	131億4,666万4,170円	障害者総合支援法に基づく各種障害福祉サービスの提供などに要した経費
障がい者地域生活支援事業費	4億9,726万7,978円	身体障害者手帳等の交付、相談支援体制の充実、障害福祉サービスに従事する人材の育成などに要した経費
障がい者所得保障事業費	4億4,412万9,389円	特別障害者手当及び心身障害者扶養共済年金等の支給に要した経費

翌年度繰越額は、「障害者介護給付費負担金」における障害福祉従事者に対する賃上げや障害福祉サービス事業所等への物価高騰に対する支援を行う事業等について、国の令和７年度補正予算に対応する事業であり、年度内では事業の執行に必要な期間が確保できず完了が見込めなかったため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、「障害者介護給付費負担金」の執行残 2 億 9,420 万 9,880 円などです。

第４目　遺族等援護費（262頁）は、

予 算 現 額　1 億 2,260 万 5,000 円
支 出 済 額　1 億 1,725 万 3,566 円
不　用　額　535 万 1,434 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
戦傷病者・戦没者遺族援護事業費	1億1,725万3,566円	戦没者追悼式の開催、戦没者遺族等に対する援護事業などに要した経費

不用額の主なものは、「遺族及び留守家族等援護事業費」の執行残 314 万 8,352 円などです。

第５目　社会福祉施設費は、

予 算 現 額　　5億 3,498万 7,000円
支 出 済 額　　5億 1,129万 3,829円
不　用　額　　2,369万 3,171円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
県立障がい児（者）福祉施設等事業費	3億3,175万2,424円	障害者相談支援センター及び身体障害者総合福祉センターの管理運営に要した経費
女性相談支援センター費	1億3,371万5,739円	女性相談支援センターの管理運営及び一時保護に要した経費

不用額の主なものは、「身体障害者総合福祉センター運営費」の執行残1,249万6,537円、「女性相談支援事業費」472万8,261円などです。

第２項　児童福祉費

第１目　児童福祉総務費（266頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　174億 7,833万 8,000円
支 出 済 額　167億 4,141万 9,693円
翌年度繰越額　　5億 1,368万 8,000円
不　用　額　　2億 2,323万　　307円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
保育所事業費	94億5,093万9,881円	保育所や認定こども園等の運営助成、保育士確保のための保育士・保育所支援センターの運営や保育士修学資金等の貸付などに要した経費
児童手当事業費	32億7,568万　　5円	児童手当の支給に要した経費
特別保育事業費	28億　902万6,000円	放課後児童クラブの設置や運営支援、病児保育事業や地域子育て支援拠点事業など子育て支援の取組を実施する市町支援などに要した経費

翌年度繰越額は、「低所得者のひとり親生活応援事業費」におけるひとり親世帯（児童扶養手当受給対象世帯）に対する支援を行う事業について、国の令和７年度補正予算に対応する事業であり、年度内では事業の執行に必要な期間が確保できず完了が見込めなかったため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、「保育対策総合支援事業費」の執行残 9,732 万 2,559 円、「みえこどもの城運営事業費」の執行残 6,063 万 1,644 円などです。

第２目　児童措置費（268 頁）は、

予 算 現 額　93 億 8,103 万 5,000 円
支 出 済 額　89 億 7,400 万 6,506 円
不　用　額　4 億　702 万 8,494 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
児童措置費	46億5,883万1,711円	要保護児童の児童福祉施設への入所措置などに要した経費
障がい児福祉費	43億1,517万4,795円	障がい児の児童福祉施設への通所給付などに要した経費

不用額の主なものは、「児童入所施設措置費」の執行残 3 億 3,681 万 7,145 円などです。

第３目　母子福祉費（270 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　2 億 1,688 万 8,000 円
支 出 済 額　1 億 7,507 万　189 円
不　用　額　4,181 万 7,811 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
ひとり親家庭等対策費	1億5,684万3,097円	母子・父子家庭の福祉を増進するため、母子・父子福祉センターの設置、高等職業訓練促進給付金の支給等の就業支援などを行うために要した経費

不用額の主なものは、「ひとり親家庭自立支援事業費」の執行残 3,330 万 7,624 円などです。

第４目　児童福祉施設費は、

予　算　現　額　　12億 5,563万 1,000円
支　出　済　額　　10億 3,491万 2,304円
翌年度繰越額　　2,144万 9,000円
不　　用　　額　　1億 9,926万 9,696円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　　業　　名	支　出　済　額	説　　明
児童虐待防止総合対策事業費	4億6,484万9,974円	児童養護施設等の人材確保の支援、児童相談所の法的対応等の強化、関係機関との連携強化など総合的な児童虐待防止対策事業に要した経費
児童相談所運営事業費	4億6,069万3,783円	児童相談所及び一時保護所の管理運営に要した経費

翌年度繰越額は、「児童相談所管理運営費」における北勢児童相談所の建替えに伴う地質調査を行う事業について、より安定した地盤へ建物を整備できるよう詳細な検討と調査位置の再選定が必要となり、その検討に時間を要したことから年度内の調査完了が困難となり、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、「国児学園運営費」の執行残4,906万453円、「児童虐待法的対応推進事業費」の執行残4,310万5,450円、「児童養護施設費」の執行残3,744万円などです。

第３項　生活保護費

第１目　生活保護総務費（272頁）は、

予　算　現　額　　1億 3,079万 4,000円
支　出　済　額　　1億　252万 9,918円
翌年度繰越額　　1,100万円
不　　用　　額　　1,726万 4,082円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　　業　　名	支　出　済　額	説　　明
生活保護適正化推進事業費	7,917万9,599円	生活保護法の適正実施のために必要な各種調査、職員の資質向上のための研修等に要した経費

翌年度繰越額は、「生活保護システム事業費」における平成25年の生活扶助基準改定に伴う最高裁判決を踏まえた保護費追加給付のための生活保護システム改修事業について、年度内では改修に必要な期間が確保できず完了が見込めなかったため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、「生活保護システム事業費」の執行残 1,126 万 2,471 円、「社会福祉法人等指導監査費」の執行残 342 万 1,361 円などです。

第２目　扶助費（274 頁）は、

予 算 現 額　30 億 1,937 万 5,000 円
支 出 済 額　28 億 5,191 万 8,649 円
不　用　額　1 億 6,745 万 6,351 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
保護費	28億5,191万8,649円	生活保護法に基づいて生活扶助、住宅扶助、教育扶助、医療扶助、介護扶助等の保護の実施に要した経費

不用額の主なものは、「生活保護扶助費」の執行残 9,341 万 9,001 円、「生活保護法第７３条関係負担金」の執行残 6,967 万 8,075 円などです。

第４項　災害救助費

第１目　救助費（276 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　617 万 6,000 円
支 出 済 額　617 万 5,012 円
不　用　額　988 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
災害援護対策費	617万5,012円	災害時における福祉支援ネットワーク事業などに要した経費

不用額は、「災害援護事業費」の執行残です。

第４款　衛生費（280 頁）のうち、当部関係分は、

予 算 現 額　17 億 7,252 万 9,000 円
支 出 済 額　16 億 7,742 万 2,759 円
不　用　額　9,510 万 6,241 円

第１項　公衆衛生費

第１目　公衆衛生総務費のうち当部関係分は、

予 算 現 額　17 億 4,104 万 6,000 円
支 出 済 額　16 億 4,955 万 1,066 円
不　用　額　9,149 万 4,934 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
子ども心身発達医療センター諸費	13億9,500万円	三重県立子ども心身発達医療センター事業特別会計への繰り出しに要した経費
母子保健対策費	2億1,603万2,223円	特定不妊治療に係る費用の助成、市町が実施する妊婦・子育て世帯への支援実施に係る費用の一部補助などに要した経費

不用額の主なものは、「子ども心身発達医療センター諸費」の執行残 7,963 万円などです。

第３項　保健所費

第１目　保健所費（292 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　3,148 万 3,000 円
支 出 済 額　2,787 万 1,693 円
不　用　額　361 万 1,307 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
保健所関係母子対策費	2,787万1,693円	「健やか親子いきいきプランみえ（第３次）」に基づく、妊娠出産期から思春期までの母子保健の様々な課題に対する支援に要した経費

不用額は、「健やか親子支援事業費」の執行残です。

第 10 款　教育費（454 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　12 億 3,446 万 1,000 円
支 出 済 額　11 億 9,197 万 3,631 円
不　用　額　4,248 万 7,369 円

第９項　私立幼稚園費

第１目　私立幼稚園費（484 頁）は、

予 算 現 額　12 億 3,446 万 1,000 円
支 出 済 額　11 億 9,197 万 3,631 円
不　用　額　4,248 万 7,369 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
私立幼稚園振興費	11億9,197万3,631円	私立幼稚園等振興補助金等で私立幼稚園等に経常費の一部を助成するなどに要した経費

不用額の主なものは、「私立幼稚園等振興補助金」の執行残 2,475 万 1,374 円、「私立幼稚園教育関連事業費補助金」の執行残 1,711 万 6,788 円などです。

第 11 款　災害復旧費（486 頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額　1,442 万 5,000 円
支 出 済 額　717 万 6,000 円
翌年度繰越額　724 万 9,000 円
不　用　額　0 円

第５項　社会福祉施設等災害復旧費

第１目　社会福祉施設等災害復旧費（498 頁）は、

予 算 現 額　1,442 万 5,000 円
支 出 済 額　717 万 6,000 円
翌年度繰越額　724 万 9,000 円
不　用　額　0 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事　業　名	支 出 済 額	説　明
社会福祉施設等災害復旧対策事業費	717万6,000円	令和7年9月の記録的な大雨により浸水被害を受けた社会福祉施設への災害復旧費用の一部の助成に要した経費

翌年度繰越額は、「社会福祉施設等災害復旧対策事業費」における令和

７年９月の記録的な大雨により浸水被害を受けた認定こども園への災害復旧支援に要する経費について、施設側の復旧工事に関し、年度内では事業の執行に必要な期間が確保できず完了が見込めなかったため、やむを得ず繰り越したものです。

以上で、一般会計の歳入歳出決算の概要について説明を終わります。
引き続き、特別会計についてご説明申し上げます。

２　三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計

537 頁の三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計は、母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、県内の母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の自立促進を図るため、修学資金、生活資金などの各種資金について貸付を行うものです。

（１）歳入

まず、歳入についてご説明申し上げます。

歳入合計は、

予 算 現 額	5 億 8,553 万 7,000 円
調　 定　 額	6 億 7,321 万 8,523 円
収 入 済 額	4 億 5,786 万 5,917 円
収 入 未 済 額	2 億　 607 万 2,614 円
不 納 欠 損 額	927 万 9,992 円

歳入のうち、第２款　諸収入(538 頁)は、

予 算 現 額	3 億 6,396 万 3,000 円
調　 定　 額	4 億 5,353 万 9,722 円
収 入 済 額	2 億 3,818 万 7,116 円
収 入 未 済 額	2 億　 607 万 2,614 円
不 納 欠 損 額	927 万 9,992 円

これは、貸付金元利償還金などを収入したものです。

また、不納欠損額は、貸付金元利償還金で、民法における債権消滅時効の規定などに基づき処理を行ったものです。

第５款　繰入金は、

予 算 現 額	1,863 万 6,000 円
調　 定　 額	1,674 万 1,772 円
収 入 済 額	1,674 万 1,772 円

これは、一般会計からの繰入金を収入したものです。

第７款　繰越金（540 頁）は、

予 算 現 額	2 億　 293 万 8,000 円
調　 定　 額	2 億　 293 万 7,029 円
収 入 済 額	2 億　 293 万 7,029 円

これは、前年度の実質収支額を繰越金として収入したものです。

（２）歳出

次に、歳出（542 頁）についてご説明申し上げます。

歳出合計は、

予 算 現 額　　5 億 8,553 万 7,000 円
支 出 済 額　　4 億 5,632 万 9,453 円
不　用　額　　1 億 2,920 万 7,547 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

内　　訳	支 出 済 額	説　　明
母子福祉資金貸付金	1億483万6,490円	母子、父子家庭や寡婦の経済的自立を図るため、児童の修学などの資金を無利子または低利で貸し付けるために要した経費
父子福祉資金貸付金	1,567万6,224円	
寡婦福祉資金貸付金	1,498万8,400円	
事務費	1,679万3,424円	
償還金	2億232万　24円	
繰出金	1億171万4,891円	

不用額は、「母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付金」の執行残です。

これにより、実質収支額（544 頁）は、153 万 6,464 円となり、この額を令和８年度へ繰り越しています。

３　三重県立子ども心身発達医療センター事業特別会計

最後に、545 頁の三重県立子ども心身発達医療センター事業特別会計は、児童精神科・小児整形外科医療施設及び医療型障害児入所施設である三重県立子ども心身発達医療センターの運営を行うものです。

（１）歳入

まず、歳入についてご説明申し上げます。

歳入合計は、

予 算 現 額　　25 億 4,371 万 9,000 円
調　　定　　額　　24 億 6,986 万 1,248 円
収 入 済 額　　24 億 6,845 万 9,354 円
収入未済額　　140 万 1,894 円

歳入のうち、第１款　分担金及び負担金(546 頁)は、

予 算 現 額	1 億 1,779 万 7,000 円
調　定　額	1 億 1,815 万 4,560 円
収 入 済 額	1 億 1,815 万 4,560 円

これは、措置費などの負担金を収入したものです。

第２款　使用料及び手数料は、

予 算 現 額	8 億 4,762 万 8,000 円
調　定　額	8 億 4,672 万 9,784 円
収 入 済 額	8 億 4,651 万 7,555 円
収入未済額	21 万 2,229 円

これは、診療報酬などを収入したものです。
また、収入未済額の主なものは、入院料などです。

第３款　繰入金は、

予 算 現 額	14 億 7,463 万円
調　定　額	13 億 9,500 万円
収 入 済 額	13 億 9,500 万円

これは、一般会計からの繰入金を収入したものです。

第４款　諸収入（548 頁）は、

予 算 現 額	1,470 万 9,000 円
調　定　額	2,118 万 7,524 円
収 入 済 額	1,999 万 7,859 円
収入未済額	118 万 9,665 円

これは、併設する特別支援学校の負担金などを収入したものです。
また、収入未済額の主なものは、入院料の過年度分などです。

第５款　繰越金は、

予 算 現 額	2,224 万 1,000 円
調　定　額	2,224 万 1,200 円
収 入 済 額	2,224 万 1,200 円

これは、前年度の実質収支額を繰越金として収入したものです。

第６款　国庫支出金は、

予 算 現 額　　2,716 万円

調　 定　 額　　2,699 万 3,000 円

収 入 済 額　　2,699 万 3,000 円

これは、地域生活支援事業費等補助金などを収入したものです。

第７款　財産収入（550 頁）は、

予 算 現 額　　55 万 4,000 円

調　 定　 額　　55 万 5,180 円

収 入 済 額　　55 万 5,180 円

これは、職員公舎貸付料などを収入したものです。

第８款　県債は、

予 算 現 額　　3,900 万円

調　 定　 額　　3,900 万円

収 入 済 額　　3,900 万円

これは、監視カメラ設備機器改修業務委託に充当するため収入したものです。

（２）歳出

次に、歳出（552 頁）についてご説明申し上げます。

歳出合計は、

予 算 現 額　　25 億 4,371 万 9,000 円

支 出 済 額　　24 億 6,662 万 7,150 円

不　 用　 額　　7,709 万 1,850 円

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事　　業　　名	支　出　済　額	説　　明
人件費	14億6,186万7,965円	職員給与費等
運営事業費	9億7,499万　412円	管理運営費
医療支援事業費	2,976万8,773円	支援員人件費、ＣＬＭ委託料等

不用額の主なものは、「運営事業費」の執行残 7,128 万 588 円などです。

これにより、実質収支額（556 頁）は、183 万 2,204 円となり、この額を令和８年度へ繰り越しています。

以上をもちまして、令和７年度子ども・福祉部関係の歳入歳出決算の概要の説明を終わらせていただきます。

何とぞよろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。